

帯広市図書館からこんなことを発信しています。

その113 大人気！勝山先生の授業

帯広市図書館開館10周年記念市民講演会

国語の教科書に「西遊記」が載らないわけ
— 日中文化受容の知られざるもう一つの流れ —

◎日本人にとっても親しまれている『西遊記』、『三国志』そして『水滸伝』は、国語(漢文)の教科書に掲載されることはありません。それには、深いワケがあったのです。今まで知られていなかった中国通俗文芸の翻訳について紹介します。当館大人気講演会です。満員が予想されます。お早目のご来場をおすすめします。

平成28年7月3日(日)

16:00~17:30(開場15:30)

図書館1階 多目的視聴覚室

入場無料／申込不要

講師 **勝山稔氏(幕別町出身)**
東北大学大学院国際文化研究科准教授



お問い合わせ 帯広市図書館 (0155-22-4700)

今月の特集

★帯広市図書館から、こんなことを発信しています。

【市民講演会】

★テーマ別オススメ資料

【線路は続くよどこまでも】

【ニュースのことは】

★調べてみよう・レファレンス

【平原まつりを調べる】



CITY
LIBRARY

2016.6 vol.114



帯広市図書館

よむ☆トシヨ

テーマ別に図書館のオススメ資料をご紹介します!

蔵書点検が終了しました。今年も資料が適正に管理されているか確認することができました。ご協力ありがとうございました。
第56号市民文藝の原稿応募もはじまっています。小説・随筆・短歌・俳句・川柳・童話などを募集しています。今年は例年より変更点があります。詳しくは図書館ホームページ、館内に設置しているチラシでご案内しています。

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

6月のカレンダー
色のついている日は休館です。

線路は続くよどこまでも

修学旅行シーズン、今年は北海道新幹線開通などで鉄道旅に注目が集まっています。ゆとりとおもてなしの観光列車や最新技術が導入された新幹線など図書館にも鉄道に関係する本がたくさんあります。列車そのものを解説したもの、駅舎や路線のみどころを紹介したもの。鉄道ファンの方が魅力の鉄旅を解説するものなど、読んでいるだけでも旅情を感じることができますが、やはり自分で体験したいものです。

BOOK 『日本全国話題の観光列車大集合』
JTBパブリッシング 2階一般 請求記号(536ニ)

列車のなかで最大限のおもてなしが楽しめる観光列車。近年では、個性的なスタイルが多く、列車に乗る旅も人気があります。北海道の旭山動物園号や富士登山電車など車窓の風景だけではないお楽しみ列車が満載です。

BOOK 『懐かしの北海道鉄道の旅 明治・大正・昭和期』
矢島睿;著 中西出版 2階一般 請求記号(686.2ヤ)

北海道の鉄道は広大な土地を物資の輸送をするために発達してきた側面があります。物の輸送から旅客輸送への転換と所要時間の変遷などを懐かしい写真と膨大な資料を読み解いた記録です。名物の駅弁やお土産なども掲載されていて、乗客目線で懐かしく読める1冊です。

BOOK 『日本の食堂車』 鉄道友の会/客車気動車研究会;共著
ネコ・パブリッシング 2階一般 請求記号(536.4テ)

鉄道のスピードアップで消えていった食堂車、パリッとした白いテーブルクロスに出来立ての食事が旅の醍醐味であった時代がありました。その記録を写真や資料で解説しています。洋食、うどん・そば、お寿司の立ち食い列車もありました。

BOOK 『世界で一番美しい駅舎』
エクスナレッジ 2階一般 請求記号(686.53セ)

世界中の美しい駅舎を集めた写真集です。その土地の玄関口として最初にお出迎えする場所ですが個性はさまざま。世界遺産に認定されているもの、歴史のある建築物、通り過ぎるだけではもったいないほどの美しさです。どの駅舎も素晴らしく、旅行にいきたくくなります。

◆ ◆ ◆ 私を変える1冊 ◆ ◆ ◆
快活で決断力のある人に憧れる。自己嫌悪から抜け出して明るい性格になりたい。と願う方、自分を変えたいという方にご紹介したい本をコツコツと展示・貸出します。ポジティブ思考にチェンジ!!!

BOOK 『持たない暮らし』 下重暁子;著
中経出版 2階一般 請求記号(159シ)

あれもこれもと流行や他人の評価に惑わされることなくシンプルで「いいものを少しだけ」をモットーに本当の贅沢を考えます。情報過多の時代を自分で選んだライフスタイルで生き抜く方法をご提案します。価値観を変える1冊です。

BOOK 『比べずにはいられない症候群』 香山リカ;著
すばる舎 2階一般 請求記号(159カ)

収入・生活・恋愛・結婚・将来性など、隣の芝生と比べてカリカリする気持ちは誰にもあります。憧れが向上心に転嫁できれば良いのですが、やりすぎ・追及しすぎは禁物。心を追い詰める原因を指摘してその解決法を示します。

BOOK 『今やる人になる40の習慣』 林修;著
宝島社 2階一般 請求記号(159ハ)

「いつやるか?今でしょ」で有名になり、テレビで見ない日はないほどにご多忙の林先生。効率的な時間術、夢を実現するための思考法などをわかりやすく解説します。受験生だけじゃない、社会人のあなたにも利用できる活用術あります。

BOOK 『大事なときに限ってうまく話せない人のための 人前であがらない技術』 西多昌規;著
中経出版 2階一般 請求記号(480ト)

大事なプレゼン、活動報告、人前で話すときには必ずあがってしまい伝えたいことが話せない・・・と悩んでいる方にはこの1冊。「あがりにくい体質」には、脳科学が関係していた。「緊張」を力であがりたくない性格に変化して行く方法を伝授します。

☆☆☆☆ ニュースのことば ☆☆☆☆

毎日のニュースで何気なく読み上げられるキーワード、略語やカタカナ語などを耳にします。前後の文脈からなんとなくわかるけれど、自分の意見を持つには至らない・・・とお悩みの方には、こんな解説本があります。選挙が近づくこの時期に政治や経済に目を向けてみてはいかがでしょうか。

BOOK 『今がわかる最新時事用語2016年版』
成美堂出版 2階一般 請求記号(814.7イ)

世の中の出来事をビジュアルとキーワードでわかりやすく解説しています。社会人の一般常識としてはもちろん、就職試験にも活用できる。知っておくとニュースがわかる、理解度が深まる1冊です。

BOOK 『図解でわかる時事重要テーマ100 2017年版』
日経HR 2階一般 請求記号(814.7ニ)

サミット参加国、18歳選挙権、日本の巨大企業グループ、世界の経済連携、ウクライナ情勢・・・。ニュースで頻出のキーワードを解説しています。普通にさらりと報道されているけど、そもそも何?誰に聞けばいいの?と困ったらこの本です。

BOOK 『2016年日本はこうなる』 三菱UFJリサーチ&コンサルティング;著
東洋経済 2階一般 請求記号(304ニ)

日本経済を三菱UFJリサーチのコンサルタントが解説しています。世界経済の展望や国内の経済活動が注目される理由など、変化していく経済活動を統計的にわかりやすく読むことができます。点と線が繋がれていき世の中が動いていく様子がわかります。

BOOK 『池上彰のニュース そうだったのか!!』 池上彰;著
SBクリエイティブ 2階一般 請求記号(304イ1)

ニュースをわかりやすく説明してくれると言えばこの方です。テレビ番組同様、図表などで基本を押さえてくれます。「わかる」と興味が湧いてきます。ニュースを見るのが楽しくなる仕掛けも満載で選挙権を持つ18歳からおすすめの内容です。

BOOK 『人生を変える 修造思考!』 松岡修造;著
アスコム 2階一般 請求記号(159マ)

ポジティブシンキングで代表格なこの人に、自分を上向きにする方法を教えてもらいましょう。どんなことにも集中して楽しむことで修造的思考は生まれます。破天荒な教えもありますが・・・、この方の素直な熱い気持ちを受け止めマネできることを取り入れてみては?

BOOK 『何をやっても続かないのは、脳がダメな自分を記憶しているからだ』 岩崎一郎;著
クロスメディア・パブリッシング 2階一般 請求記号(141.72イ)

熱しやすく冷めやすい性格で新年度から始めたことに挫折した。という苦い経験をお持ちの方。始めるときにはルンルンでも、少しのつまづきで「めんどくさい」「つまらない」と投げ出してしまった方。大丈夫です、少しのコツで崖っぷちから引き返す方法がありました。



調べてみよう・レファレンス

図書館で調べものをするとき、司書はどんな手順で調べるのか公開します。
調べる方法を紹介していきますので、参考になれば・・・と思います。

レファレンス(reference)

参考・参照図書・問い合わせ・照会
リファレンスともいう(『imidas』より)

質問 「平原まつりについて歴史などを調べたい」(小学生)

☆自分が住んでいる地域のことを調べる時には、『帯広市史』や小学生向けに書かれた『社会の副読本 おびひろ』があります。

①『おびひろ 上巻』(平成23年版 帯広市教育委員会編)

p106～ 「平和祭り」という名前で昭和22年にはじまったことがわかりました。
「平和祭り」というキーワードも追加して探せば最初のことがわかるかも？



②H031 ト『十勝大百科事典』(北海道新聞社)

p541～ 【1947(昭和22)年9月22日から28日まで「第1回帯広平和まつり」が盛大に開かれた。商工業の振興を狙い、23種の多彩な行事を展開したもので、主催は帯広商工会議所と帯広市。「平和まつり」は第1回から第5回まで9月下旬に行われたが、1952年は平和博覧会開催のため中止し、翌年の第6回からは月遅れの盆を中心に期日を移して現在(平原まつり)に至っている。】と記載されています。

このほかにも・・・ こちらの資料に歴史や発祥について書かれています。

③H330.66 オ『五十年史』(帯広商工会議所) p141～146

④H330.66 オ『帯広商工会議所のあゆみ -50年史-その後の10年-』 P27/P82/P199

新聞記事(2階のデジタルライブラリーで「平和まつり」と検索すると当時の新聞を見ることができます。)

北門新報 昭和25年(1950)8月8日 「金かけないで開催へ“平和まつり”今年も実施か」

十勝日日新聞 昭和26年(1951)9月14日 「広告宣伝更新 平和まつりに行く」

北門新報 昭和31年(1956)8月16日 「宣伝戦もさかん 平和まつり サーカスのジンタが夜空へ」

十勝毎日新聞 昭和34(1959)年8月15日 第一回平和祭り盆踊り大会の広告

十勝日報 昭和47年(1972)7月1日 「帯広平和まつり新名称 平原まつりに」

* 一部を紹介しましたが、新聞記事検索で他にもたくさん記事を確認することができます。

今年は、平成28年(2016)8月14・15・16日の日程で平原まつりが予定されています。

ほんのまぐら

その39の段

©紀伊国屋書店新宿本店

「続きが気になる本。」ございます。

つい、続きを読みたくなるような書き出しを紹介していきます。

物語をどんな言葉で始めるのか・・・、作家はとても悩むのですね。



①オーブランほど美しい庭は見たことがない。

湿り気を含んだ薫りの良い黒土に、青々繁々と奔放に育つ植物たちを目の前にすると、大地は生命の母などという陳腐な文句でさえ心からまことだと感じられる。

②「え、モーリィ、エディターになったの?!」

心底意外そうな裏返った声で訊かれ、
「ああ…………うん」
と気の抜けた返事しかできなかった。

③木々に囲まれた緩やかな斜面を登りながら、美衣は首から下げている「わたしの特技」と書かれたカードを見る。わたしの特技。

④更科恭一郎には七人の叔母がいる。

その七人の叔母たちの、母を含めて八人姉妹の微妙な関係性にふと気づいたのは、恭一郎が中学一年生のお正月だ。

さて、本のタイトルは…◆◆◆◇◇◆◇◇◆◇◇◆◇◇◆◇◇◆◇◇◆◇

①『オーブランの少女』 深緑野分 東京創元社 913.6 フカミ

②『校閲ガール』 宮木あや子 角川書店 913.6 ミヤギ

③『肉と衣のあいだに神は宿る』 松井雪子 文藝春秋 913.6 マツイ

④『恭一郎と七人の叔母』 小路幸也 徳間書店 913.6 ショウ